



決算説明資料 2025年3月期 第3四半期

証券コード： 3753

株式会社フライトソリューションズ
FLIGHT SOLUTIONS Inc.



目次

1. 2025年3月期 第3四半期決算概況
2. 事業アップデート
3. APPENDIX -フライトソリューションズの紹介-

1. 2025年3月期 第3四半期決算概況

業績ハイライト

売上高

2,319 百万円

営業損失

▲241 百万円

経常損失

▲269 百万円

四半期純損失

▲271 百万円

※第1四半期期間より非連結での開示としておりますため、対前年同期比増減率については記載していません。

業績ハイライト

エグゼクティブ・サマリー

第3四半期業績

- SIソリューションは堅調に推移する一方、ECソリューションの新パッケージ「EC-Rider B2B II」のファーストユーザー対応および決済ソリューションの開発コストが前期を上回り減収減益となりました。
 - 売上高**2,319**百万円
 - 営業損失**241**百万円
- 2024年9月17日に第9回新株予約権発行
 - 行使期間は2024年9月18日～2027年9月17日まで

事業の進捗

- SIソリューションは順調に推移。一方で顧客都合により開発プロジェクトの一つが中断し、業績に影響しました。
- ECソリューションは旧パッケージから新パッケージ「EC-Rider B2B II」に移行する際に改善ポイントの対応を行いました。
- 決済ソリューションはTapionタブレットの引き合いが堅調で、複数の法人へのPoC開始に向けて準備が進む一方、開発に係るコストが膨らんだことから営業損失となりました。* PoC=Proof of Conceptの略

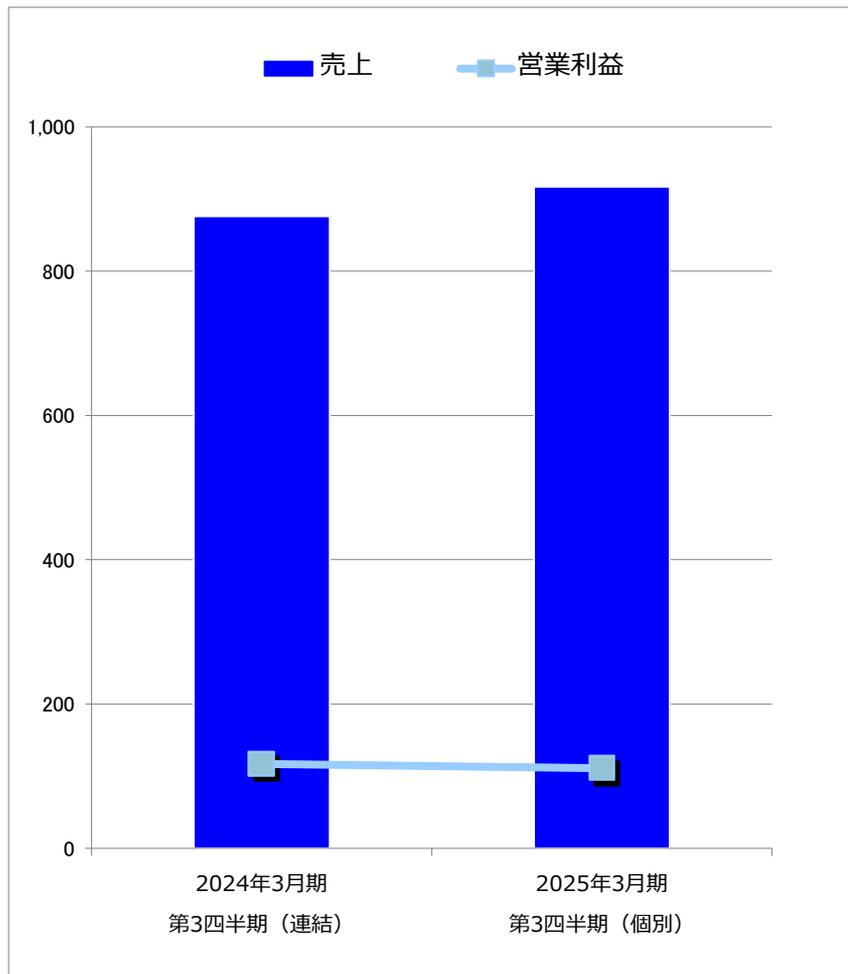
業績予想

- 通期の業績予想を修正しました。詳細はP9をご参照ください。

事業別概況

SIソリューション

(百万円)



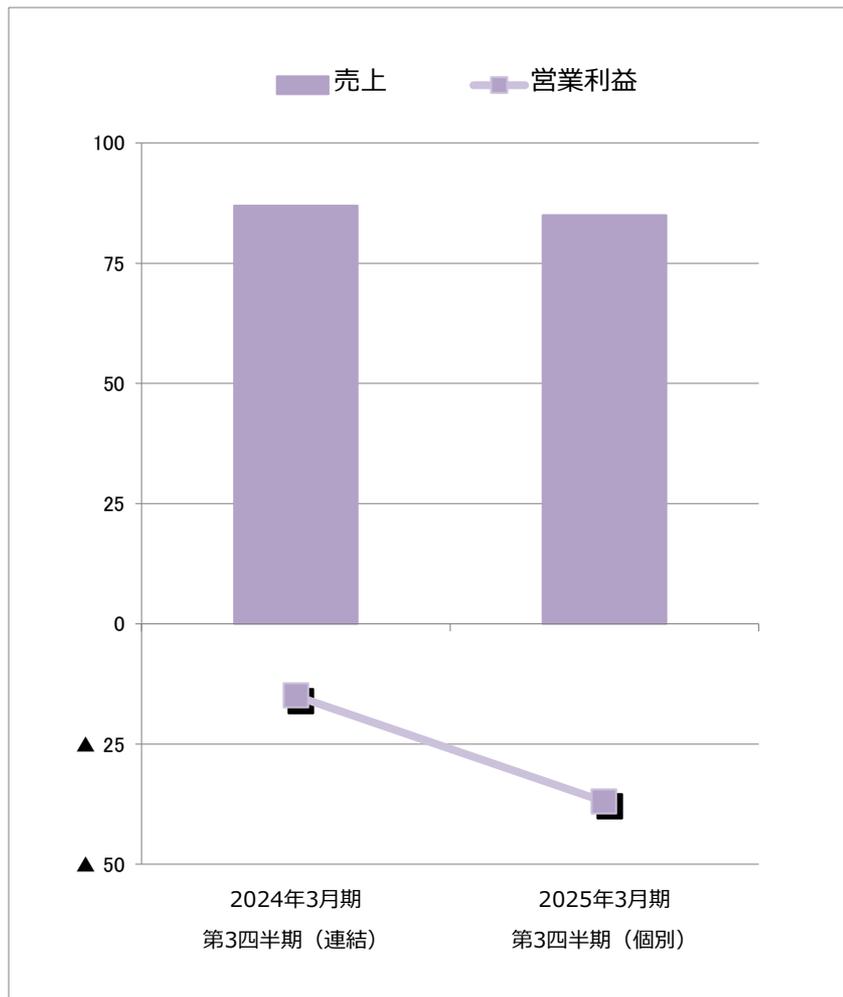
(百万円)	2024年3月期 第3四半期 (連結)	2025年3月期 第3四半期 (個別)	増減 (ご参考)
売上	876	917	41
営業利益	117	111	▲ 6

- 事業会社の基幹システム開発・保守等を実施。
- 顧客都合により開発プロジェクトの一つが中断したことで減益。

事業別概況

ECソリューション

(百万円)



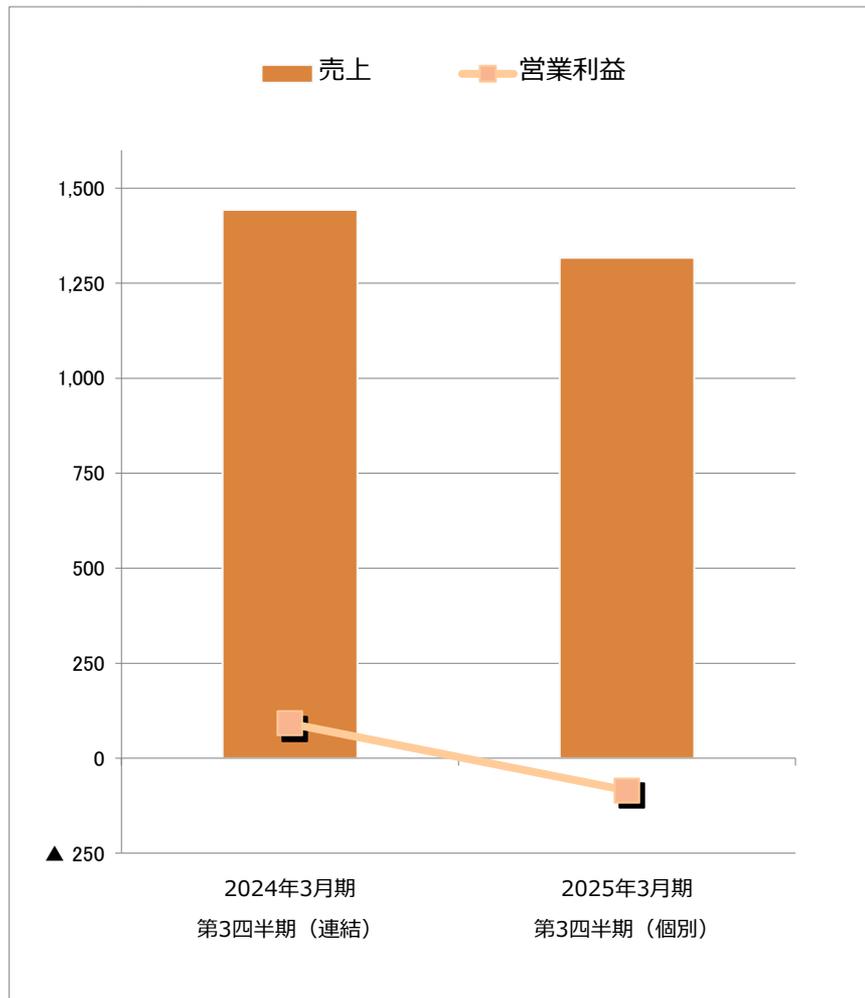
(百万円)	2024年3月期 第3四半期 (連結)	2025年3月期 第3四半期 (個別)	増減 (ご参考)
売上	87	85	▲ 2
営業利益	▲ 15	▲ 37	▲ 22

- B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発および販売に注力。
- 旧パッケージから新パッケージ「EC-Rider B2B II」に移行した際に改善ポイントが見つかり、その対応を行った結果、顧客のECサイトのリリース遅延が発生（2025年1月にリリース済み）した影響で減益。
- 引き合いは堅調で新規案件および既存顧客のリプレイスに向け営業・提案を強化。

事業別概況

決済ソリューション

(百万円)



(百万円)	2024年3月期 第3四半期 (連結)	2025年3月期 第3四半期 (個別)	増減 (ご参考)
売上	1,443	1,317	▲ 126
営業利益	91	▲ 85	▲ 177

- 電子決済ソリューションの「Incredist」シリーズ、Androidスマホによるタッチ決済ソリューション「Tapion」、および無人精算機向け決済ソリューションの開発・販売、ならびにマイナンバーカードを用いた公的個人認証サービス「myVerifist」の開発に注力。
- 上記ソリューションの開発・提案活動に注力したこと、さらに前期に無人自動精算機向けマルチ決済端末「VP6800」の大型納品があったことも影響し減収減益。
- 大手法人など引き合いは堅調で各サービスの市場投入に向け進行中。

2025年3月期 通期業績予想の修正

(百万円)	2024年3月期 (実績/連結)	2025年3月期 (予想/個別)		
		前回予想	修正予想	増減
売上高	3,208	4,150	3,060	▲ 1,090
営業利益	▲ 103	100	▲ 340	▲ 440
経常利益	▲ 94	80	▲ 370	▲ 450
当期純利益	▲ 105	60	▲ 375	▲ 435

修正の理由

- 決済ソリューション事業において、前期から期ずれしていた既存顧客向けの自社製品「Incredist」シリーズの大口納品を当期に計画していたところ、顧客側での検討に時間を要し、**2025年度(来期)第2四半期から順次納品予定**となりました。
- SIソリューション事業において、顧客都合による開発プロジェクトの中断に伴う損失が発生しました。

来期以降について

- **Incredistシリーズ**：既存顧客向けの入替更新需要など、新モデル「Incredist Premium III」を中心に提案活動を強化します。**数千から数万台の大口案件の引合いが複数あり、前期からの期ずれの大口納品が2025年度第2四半期から順次納品予定**です。
- **Tapionシリーズ**：大手法人から引き合いが多く、飲食関連の受注済み案件が複数進行中です。**2025年2月にPoC運用が開始、3月にも別法人での運用が開始予定**で、導入に向けた営業活動をさらに強化してまいります。* PoC=Proof of Conceptの略
- **myVerifist**: マイナンバー等による対面での本人確認が必須となる法人から引き合いがあり、**当期中に稼働開始予定の受注済みの大口案件が進行中**です。

2. 事業アップデート

VC事業部 アップデートサマリー

1

- SIソリューションはシステム構築にAIを活用し業務効率化を実現。
- 自動化装置（ロボット領域）の問い合わせが増加中。
- SIとクラウドインテグレーションのセールス&マーケティングを統合。

2

- ECソリューションは「EC-Rider B2B II」の引き合いが堅調。既存顧客に対しセキュリティ強化の提案活動を実施。
 - 旧パッケージの利用顧客へリプレイスの提案中。
 - セールスサイトの刷新およびデモサイトを準備中。

**部門間の連携でサポートを一貫し競争力を高める
オウンドメディアを活用し顧客の拡大と成約率の向上を図る**

VC事業部 アップデート

SIソリューション

- 生成AIの活用で生産性向上、新たな領域への対応を検討
- 人手不足問題の解決となるDX最前線はロボット技術へ

コンサルティングを継続して強化し顧客満足度を高め企業内への横展開、新規紹介につなげる

ボリュームゾーンとして強化

AI活用でエンジニアの業務効率化



自動装置化（ロボット）領域への対応を検討

ロボット技術の活用

- 業種：製造業、医療・介護、物流・配送、サービス業
- 役割：人手不足の解消、自動化による業務効率化、ヒューマンエラーの排除、サービス品質の向上など



SI構築の必要性

- ロボット技術の効果を最大化するシステム連携
- 長期的な運用コストの抑制
- DX化による企業競争力の向上、新規ビジネスの創出

対応の重点をロボット領域にも拡大し市場ニーズに応える

VC事業部 アップデート

ECソリューション

- ・新パッケージを活用したファーストユーザーのECサイトを2025年1月にリリース
- ・進化するサイバー攻撃の脅威に備え既存顧客へセキュリティ強化を提案
- ・セールスサイトをリニューアルしマーケティングを強化

EC-Rider
B2B

26件

リリース後の引き合い件数

- ・リリース以降、3Qまでの約半年間で製品情報の問い合わせおよび資料ダウンロード増加率は前年比で**7割増**



セキュリティ強化を推進

- ・旧パッケージの保守・運営の継続と並行して新パッケージのリプレイス提案
- ・年度内に既存顧客に対し案内を完了する予定



オウンドメディアの充実

- ・2025年2月中にセールスサイトを刷新予定、マーケティングの強化を図る
- ・新パッケージを体験できるデモサイトも並行して準備中

実績の積み上げとオウンドメディアの活用で成約率の向上を目指す

SIソリューション

1

- 問い合わせが増えているロボット領域のシステム開発など新規顧客を開拓する。
- セールス&マーケティングを強化しSI、クラウドインテグレーションの営業活動を横断してバックアップ。

ECソリューション

2

- EC-Rider B2B II の新規導入対応。
- オウンドメディアを活用したマーケティングを開始。
- 本番同様のシステムを提供するリアルプロモーションに向けデモサイトを準備中。

P & F事業部 アップデートサマリー

1

- 本人確認ソリューションmyVerifist、スマートフォン搭載のマイナンバーカードの対応に向け開発スタート

2

- Tapionタブレットの複数のPoC開始に向け準備
 - 飲食関連でTapionタブレットのPoCスタート（4Q）
 - Tapionシリーズの決済手段を追加しサービス拡充
 - QRコード決済の対応開始（4Q）
- * PoC = Proof of Conceptの略

3

- Incredist Trinityの導入事例…WEBブラウザの決済を可能に
 - クラウドシステム導入企業に対し展開を強化、ゴルフ場への導入開始（4Q）
 - サプライチェーンを見直し機器の製造を国内に集約

4

- フライト決済センターのオールインワンプラットフォーム完成
 - 非対面決済を開始、フライト決済センターを軸にした事業連携
 - J-Debit対応でサービス拡充（4Q）

開発準備期間が終了し、市場導入に向け最終段階に

P & F事業部 アップデート

myVerifistの機能拡張に向け技術開発をスタート

- ・ スマホ用電子証明書搭載サービスのiOS対応が2025年春から開始予定
- ・ 利用者の拡大に備えスマホに搭載されたカードを読み取る技術開発に着手



【マイナンバーカードのスマホ搭載の効果】

- ・ **リスク低減**：物理カードを持ち歩く必要がなくなり紛失や盗難のリスクが低減される
- ・ **セキュリティ強化**：デジタルカードは暗号化されているため物理カードに比べて安全性が高い
- ・ **利便性向上**：オンラインでのサービス利用が簡単になる
- ・ **環境への配慮**：カードの製造や廃棄によるプラスチックごみの削減になる

マイナンバーカードの社会実装の促進に寄与
公共サービスを簡易に享受できる社会をつくる

P & F事業部 アップデート

Tapionタブレット試験導入準備/決済手段の拡大

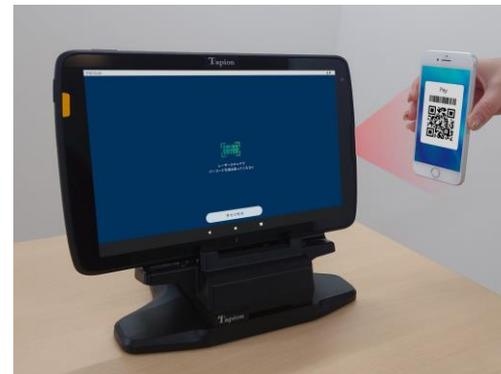
- Tapionタブレットの飲食関連でPoC開始、他複数の法人でも最終準備中
- Tapionシリーズの決済手段を追加しサービスを拡充



PoC運用に向け進行中

- 飲食関連へのPoC運用を開始（4Q）
- 複数法人において本格サービスの最終準備段階、年度内にPoC開始予定

* PoC = Proof of Conceptの略



二次元バーコード対応開始

- 国内外のブランド9種類に対応
- TapionタブレットでPOSベンダーへのSDK提供を開始（4Q）

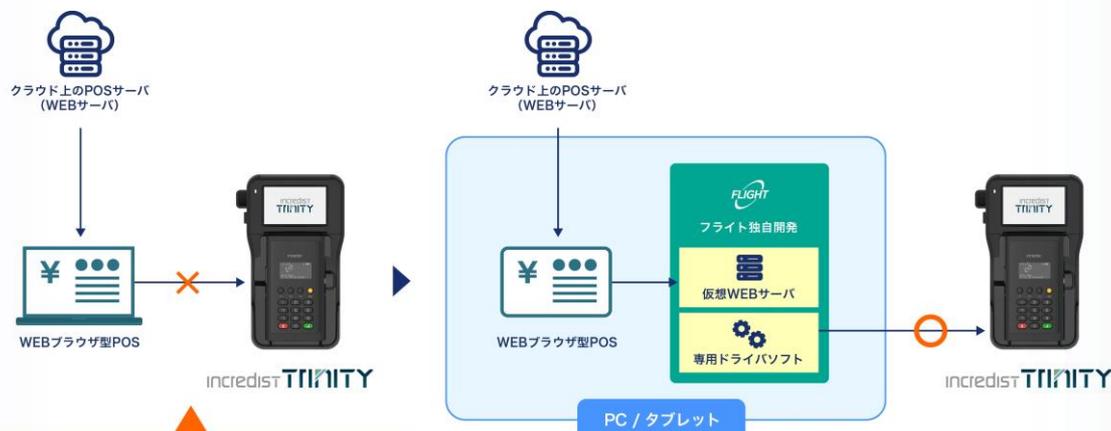
決済サービスの拡充で導入メリットの最大化を目指す

P & F事業部 アップデート

Incredist Trinityの採用事例

- WEBブラウザから決済端末への接続を可能にする新技術がクラウド型業務システムに採用

「GRAIN CLOUD (グレインクラウド)」のクレジット決済に採用された技術



ブラウザはセキュリティの観点からパソコンに接続された周辺機器を制御できない仕様になっています

導入実績

2025年1月初旬から関東エリアのゴルフ場で利用開始、このほか

既に**4施設**への導入決定



クラウドシステムの導入を検討する企業への展開を推進

P & F事業部 アップデート

Incredist Trinityの製造を国内工場に集約

- キャッシュレス決済端末の製造工場を集約し生産効率の向上と安定供給で競争力の強化を図る
- Incredist Trinityは2025年度から岩崎通信機で量産開始予定



incredist TRINITY

これまでの製造ライン

- ① 上部機器を海外工場で作製
- ② 下部機器を国内工場で作製
- ③ 上部機器を海外から国内工場へ運び下部機器とユニット

「Incredist Premium III」
を岩崎通信機で製造開始



今後の製造ライン

海外、国内の2拠点で分担していた製造工程を**岩崎通信機**に集約



【岩崎通信機 福島事業所】



サプライチェーン改善で 得られる効果

- 物流コストの削減
- 工程管理の効率化
- 高品質の維持
- 生産増強により市場への安定供給を実現

P & F事業部 アップデート

フライト決済センター①

- ・ 非対面取引の対応開始によりオールインワン決済プラットフォームが完成
- ・ フライト決済センターを軸に事業連携を進める



対面・非対面の統合で手続きの簡略化を実現
シームレスな購買体験を提供

P & F事業部 アップデート

フライト決済センター②

- ・ インバウンド需要拡大に向けた新サービス「CAFIS DCC®」の対応開始
- ・ J-Debitサービスの開始に向け最終調整中

* 「CAFIS DCC®」は日本国内における株式会社NTTデータの登録商標です。



自国通貨建てサービスの導入

- ・ 利用者⇒利便性の向上。
支払い金額がその場で確定。
- ・ 加盟店⇒多様なサービスの提供によるCX向上。
決済の選択肢を増やし、海外発行のクレジット決済利用時に係る手数料負担の軽減に寄与。



口座から直接引き落とすJ-Debit

- ・ 利用者⇒口座に残高がある限り、設定上限に縛られず高額な決済の支払いが可能。
分割払い等で発生する利息が不要。
- ・ 加盟店⇒即時に口座引き落としのため資金繰りがスムーズになる。現金の持ち合わせがなくても機会損失を防げる。

**決済サービス拡充で利用者の利便性向上
海外発行クレジットカードの手数料負担の軽減に寄与**

P & F事業部 今後の重点戦略

1

決済ソリューション

- TapionタブレットのPoCを成功させて拡販を目指す。
- 利用できる決済種類を増やし多様な決済ニーズに対応していく。
- Tapionの拡販にむけ協業するPOSベンダーを拡大。
- Incredistシリーズの販売活動に注力。

* PoC = Proof of Conceptの略

本人確認ソリューション

- 採用実績の積み上げとmyVerifistの営業活動を強化。
※第4四半期中に全国展開している企業の全店舗に導入予定。
- 2025年春の実装に向け、スマートフォンに搭載されるマイナンバーカードを読み取る技術開発が進行中。

2

フライト決済センター

- 対面、非対面のハイブリッド決済サービスを展開する。
- フライト決済センターを軸に他部門の事業と連携し、ビジネスモデルを構築する。

3. APPENDIX

—フライトソリューションズの紹介—

ビジョンと理念

VISION

Technology Changes The World. 技術が世界を変える。

フライトソリューションズは「技術」に対して妥協せず真摯に追及を続けてきました。
来るべき時代のニーズを汲みながら、技術でこたえる。
わたしたちは技術を磨き続けることにまっすぐ対峙しています。

企業理念

- ①変化に強い経営
- ②デジタル情報化社会に貢献する経営
- ③プロフェッショナルをはぐくむ経営
- ④個人と会社の目標を一致させる経営

会社概要



会社名 株式会社フライトソリューションズ

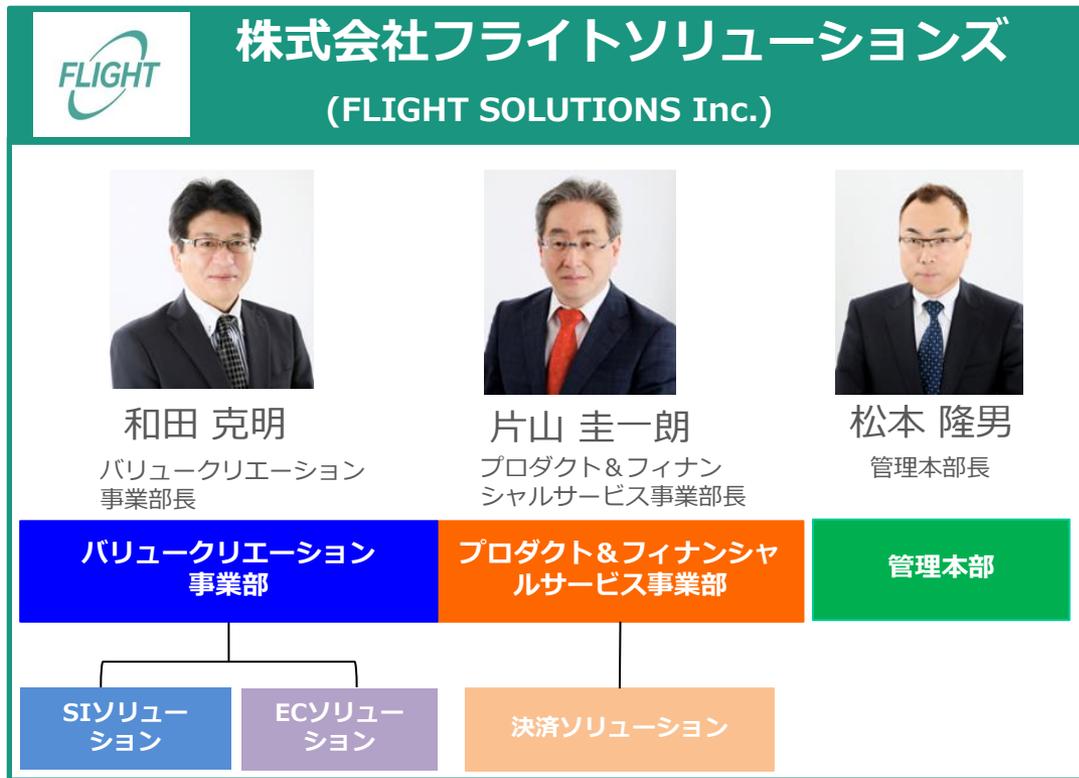
本社 東京都渋谷区恵比寿4-6-1
恵比寿MFビル3階

資本金 1,205百万円 (2024年3月末現在)

役員

代表取締役社長	片山 圭一郎
代表取締役副社長	松本 隆男
常務取締役	和田 克明
取締役 監査等委員	重富 貴子
取締役 監査等委員	伊東 幸子
取締役 監査等委員	小林 隆
取締役 監査等委員	萩原 義春

特別顧問 宇田 好文
(2024年6月末現在)



FLIGHT SYSTEM USA Inc.
※フライトソリューションズ100%子会社

株式会社フライトソリューションズは、機動的な経営体制を構築し事業を推進することを目指すため、より視野が広がる創造的な商号として2023年10月1日に社名を変更いたしました。



事業の紹介：事業概要

バリュークリエーション事業部

プロダクト&フィナンシャルサービス事業部

SIソリューション

- 大規模な基幹系業務開発
- 物流改革関連のシステム開発
- システムに関するコンサルティングからシステム開発、開発後の保守まで一貫して対応
- クラウド型グループウェアおよび3rd Party製品の導入・移行の支援
- 個別の機能拡張・アプリケーション開発
- Google Workspaceのセミナー開催

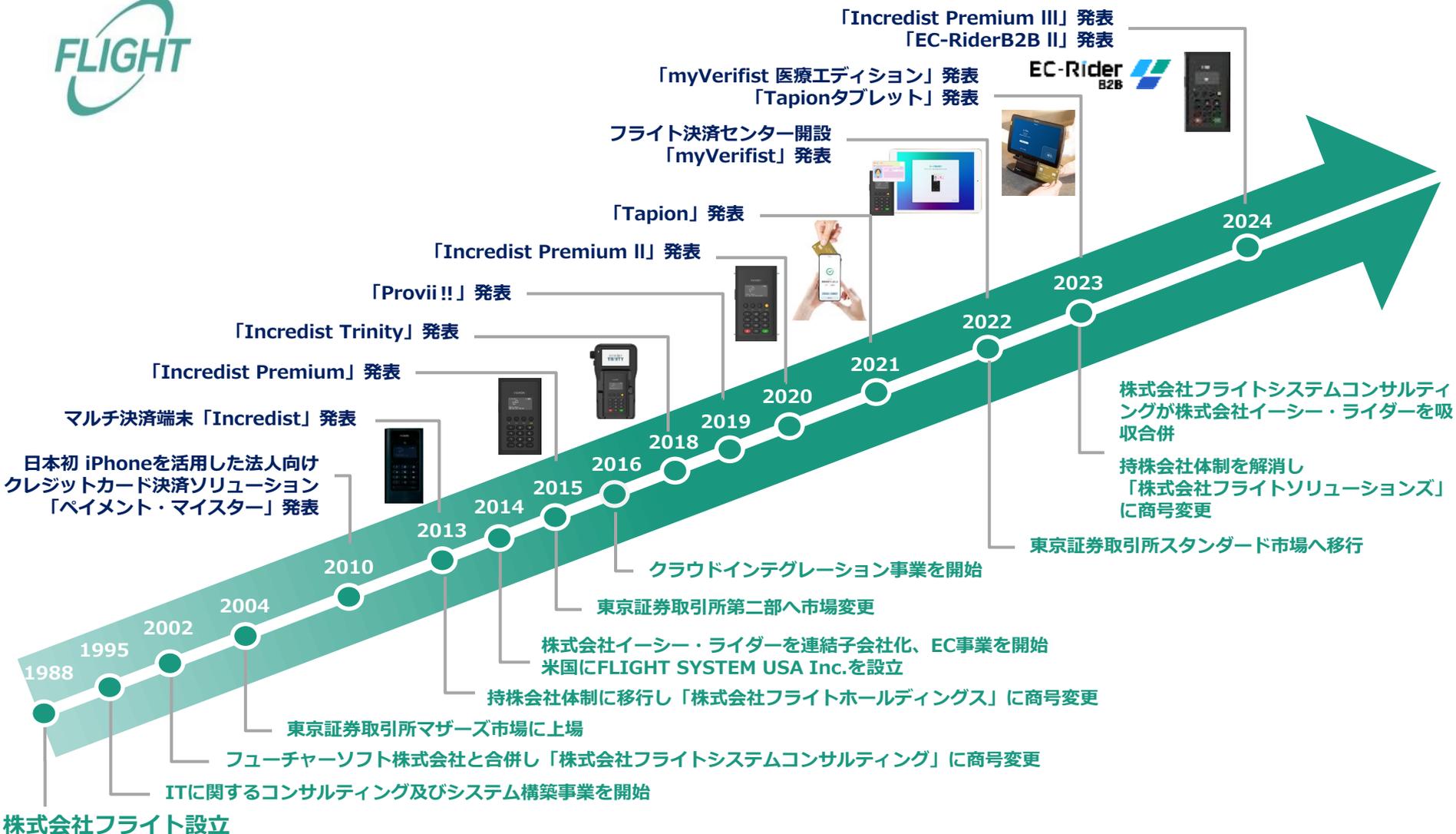
ECソリューション

- B2B向けのECサイト構築パッケージ EC-Rider B2Bを基軸に、カスタマイズを想定して顧客業務に合わせたサイト構築
- 長年の経験で培った知見によるサイト構築のコンサルティング
- 在庫管理システム、販売管理システム等、他システムとの連携
- サイトオープン後の保守

決済ソリューション

- スマートデバイスを活用したカード決済ソリューションやアプリの開発・販売
- 自社決済端末の開発・販売
- 決済のノウハウを応用した個別システム開発
- マイナンバーカードを用いた電子署名・署名検証・本人確認が可能なソリューションの開発・販売
- 本人確認サービスと決済ソリューションの融合

事業のあゆみ



クラウドインテグレーション

Google Workspace管理者の負担を大幅削減するアプリケーション「Provii!!」

Google Workspace のリソースデータを一括管理

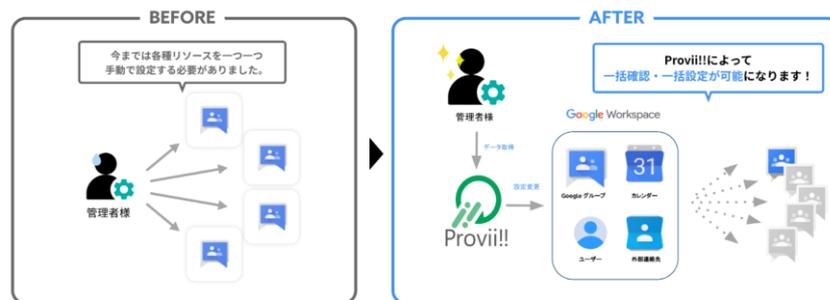
Provii!!

管理者様の様々な管理・登録の設定作業の工数削減が可能に！

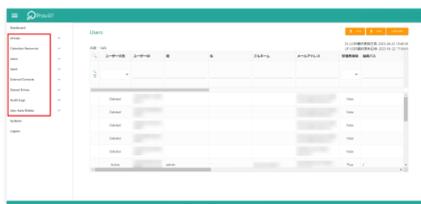


<https://clo.flight.co.jp/provii/>

Google Workspace内で管理者が行う各種リソースデータの変更を「スムーズに」「間違わず」実行するためのお手伝いをするクラウドサービス。



POINT1



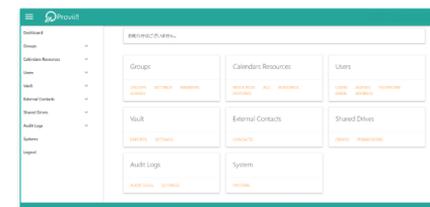
標準機能では手作業だった多数の設定項目をProvii!!のプロビジョニング機能では一括で設定追加・変更・削除が可能。

POINT2



Provii!!の豊富な連動機能の中から、お客様の社内状況にあった機能だけを選ぶことが可能。幅広い用途を実現しています。

POINT3



Provii!!の管理ツールは多数あるGoogleWorkspaceの機能に対してメニューを分けており、一覧で確認できる明快な構成です。

クラウドインテグレーション

新サービス「TAUDIT」ベータ版を無料提供



毎日のトークログを自動取得、データの分析の活用にお勧め！

誰でも無料
ベータ版
提供中

TAUDIT

for LINE WORKS

LINE WORKSのトークログが毎日自動的に取得可能に！

お申込みはこちら

TOP > TAUDIT for LINE WORKS

TAUDITとは ポイント 申し込み

誰でも無料
ベータ版
提供中

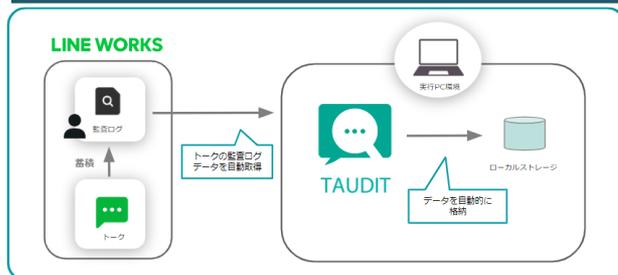
LINE WORKS内に格納されているトークデータのログを、毎日自動的に取得を行うためのアプリケーション。

<https://clo.flight.co.jp/taudit.html#taudit-about>

CASE STUDY

トークログのデータの解析と可視化の参考事例を発表
[AIを利用したトークデータの解析と可視化の検証](#)

POINT1



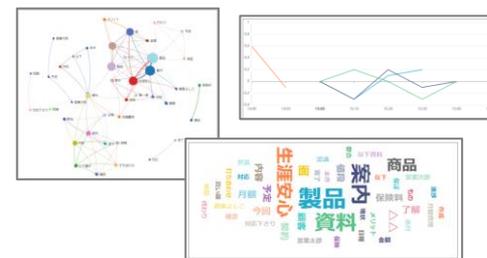
手動ダウンロードの手間や取得漏れの心配もなく、指定したローカルフォルダへの保存が可能。

POINT2



シンプルで見やすい管理画面で簡単に設定が可能。一画面で完結するため設定漏れの心配なし。

POINT3

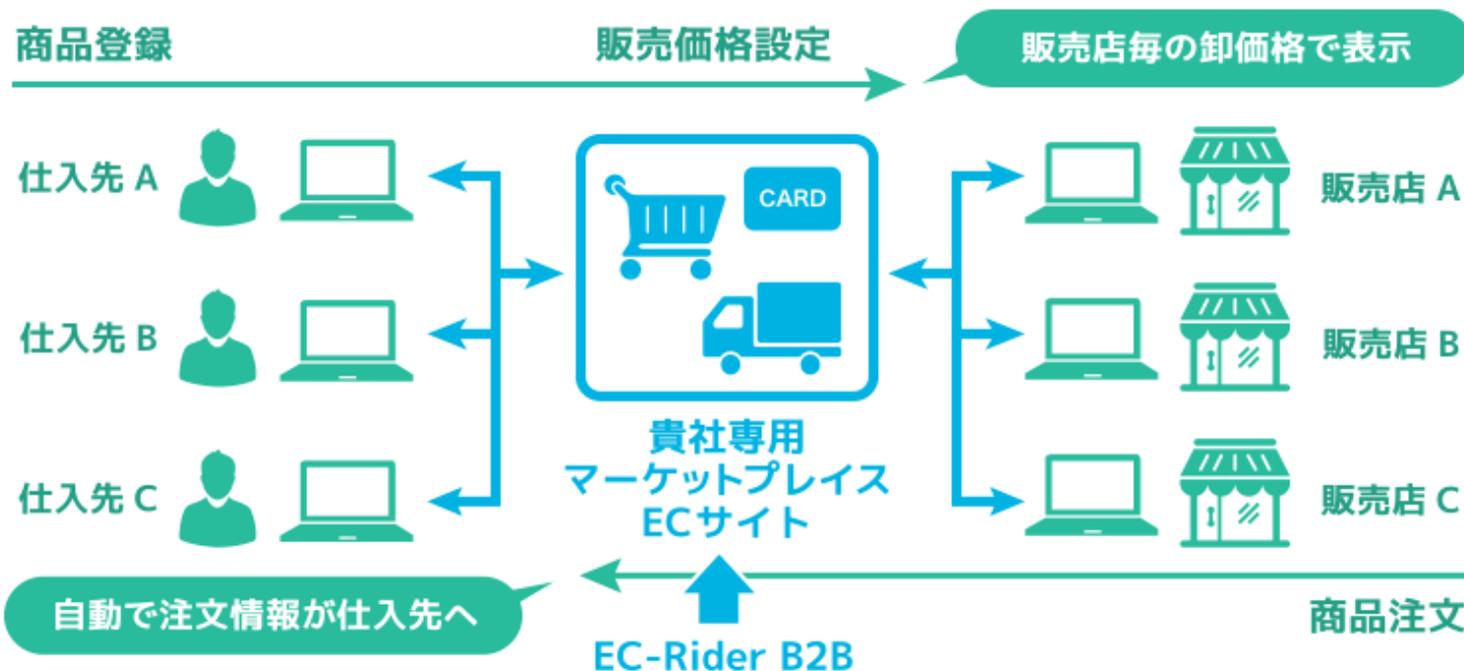


日々収集したトークログでデータ分析・解析を強化。
※トークデータの解析・可視化のツール開発も相談可能。

ECソリューション

企業間取引に特化したEC構築システム

- 企業間取引に特化し、仕入れ先や販売先との取引をWeb化
卸売・企業間取引の商習慣に合わせて必要な機能を揃えた多機能なシステム
- マルチサプライヤー機能や注残管理、取引先・商品毎の卸価格、商品販路管理機能などの特長的な機能を標準提供
- 拡張性を持ち自由度の高いカスタマイズで顧客企業独自の要件や基幹システムの連携も柔軟に対応可能



P&F事業部 プロダクトラインアップ

キャッシュレス決済ソリューション



incredist premium

Incredist Premium II

専用アプリケーションとの連携でモバイル決済を実現するモバイル型マルチ決済端末。多種多様な決済手段に対応。
2024年に国内製造の「Incredist Premium III」誕生。



incredist TRINITY

Incredist Trinity

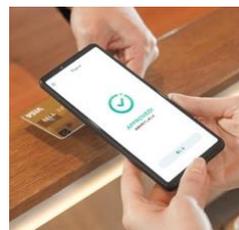
タッチ域操作パネル、オートカッター付きプリンタ内蔵の据置型決済端末。



incredist premium × incredist TRINITY mini

Incredist Trinity mini

プリンタ・LTE・バッテリーをすべて内蔵したオールインワンタイプのモバイル型決済端末。



Tapion

Tapion

市販のAndroid端末に専用決済アプリを入れることでタッチ決済（NFC決済）を実現するサービス。

無人/省人化ソリューション



Tapion タブレット

Tapionタブレット

テーブルトップオーダー向けにLTEとTapionを搭載したハイエンドAndroidタブレット。セルフオーダーから会計までワンストップで対応。



VP6800 ・ IFC

VP6800 ・ IFC

雨、風などに耐性があり屋外での利用可能なキャッシュレス決済対応の無人自動精算機。

P&F事業部 プロダクトラインアップ

本人確認と決済をワンストップで実現するソリューション



myVerifist

- 本人確認、電子契約からクレジットカード決済まで対応可能。
- 総務省・デジタル庁 公的個人認証プラットフォーム事業者認定取得。
- **身分証明書の読取り対象を大幅に拡充。**



myVerifist医療エディション

- マイナンバーカードの健康保険証とキャッシュレス決済を融合。
- Incredist Trinityとオンライン資格確認端末（Windows PC）の接続でオンライン資格確認を実現。
- 医療機関におけるキャッシュレス決済導入を促進。

自社プロダクトの強み

1. 開発力

決済・暗号に関するノウハウを武器に堅牢なセキュリティと拡張性の高さで大手顧客企業のカスタマイズニーズに対応。

2. 国内製造

品質の維持・向上、安定供給、サプライチェーンリスクの回避を目的に一部のプロダクトは大手部品製造メーカーと協業し国内製造へシフトするなど柔軟に対応。

3. 多機能

各種ハードウェアの機能とフライト決済センターを組み合わせることで多機能なソリューションとして付加価値のあるサービスを提供。

4. 新たな価値

特許申請の技術及びビジネスモデルで新たな価値を創出。

お問い合わせ

- IRならびに本資料に関するお問い合わせ
 - IR責任者: 代表取締役副社長 松本 隆男
 - IR担当者: IR・広報室長 金(こん) 浩樹
 - E-Mail: info@flight.co.jp
 - 電話: 03-3440-6100
 - ホームページ: <https://www.flight.co.jp/>

本資料に記載した予測値や情報は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したもので、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更することがあります。